



# 緩和ケア新聞

回覧

平成27年9月

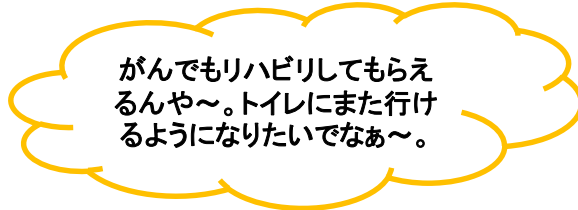
飛騨市民病院の緩和ケアチームは平成18年に発足し、院内の緩和ケア推進のために活動してきました。また、平成19年には緩和ケア外来も開設しました。

## “がん”でもリハビリってするの？

がんで入院された患者様がリハビリを開始する際、挨拶に何うと表題のような事を言われる場合が多々あります。もちろん、がんそのものにリハビリは何の効果もありません。しかしがんによるいくつかの症状に対してはリハビリが有効な場合があります。

①**予防的リハビリ**  
手術を受ける場合に肺炎等の合併症を予防します

②**回復的リハビリ**  
手術や安静によって筋肉が落ちたり、関節が硬くなった、日常生活が上手く出来なくなった時にそれらの回復を目的に行います。(当院のリハビリでは主としてこれを行っています)



③**維持的リハビリ**  
回復した体力が落ちないように運動指導や、退院された後で少しでも生活に不自由がないように福祉用具の紹介や家屋改造の相談等のアドバイスをしています。

④**緩和的リハビリ**  
患者様が最期まで自分らしく過ごせるために、痛み等の苦痛を和らげる事を目的に行います。

以上の事を通してリハビリは“がん”に関わらせていただいています。

### <緩和ケア外来>

曜日 火曜日  
診療時間15:00～17:00  
受付時間16:30まで

#### <主な相談内容>

- ★ 痛み、だるさ、息苦しさなどの変調について
- ★ 病気になったことで起きる様々な心配ごと
- ★ 病気のことを知る怖さや不安について
- ★ 在宅療養の支援について
- ★ 家族が持っている悩みについて 等

## 診断後のこれからの過ごし方・・・

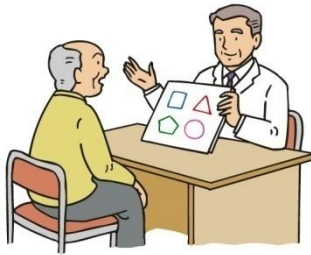
仕事、生活、療養の場所、  
これからの過ごし方も一緒に考えます

がん治療と緩和ケアは、どのような場所でも受けることができます。  
あなたがこれからどのように過ごしたいかを大切にします。  
そのための情報提供やご相談に対応します。



### 入院

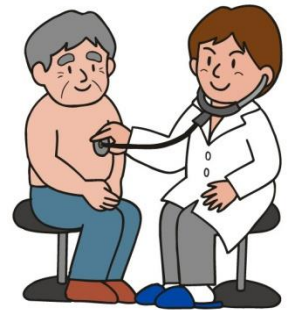
一般病棟に入院し、  
がんの治療を受けながら、  
担当医や緩和ケアチームの  
ケアを受けることができます。



### 通院 (緩和ケア外来)

緩和ケア外来に通院し、  
緩和ケアを受けることができます。

放射線療法や薬物療法などの  
通院治療中に、外来で緩和ケア  
を受けることもできます。  
施設によっては、その施設にがん  
治療で通院していなくても、緩和  
ケア外来を受けられる場合もあり  
ます。



### 自宅

ご自宅で療養しながら  
緩和ケアを受けることができます。



医師や看護師が訪問し、症状を緩和する  
ための治療やケアを行います。  
住み慣れた家で、自分のペースで日常  
生活を送ることができ、一人暮らしでも利  
用できます。地域の在宅療養支援診療  
所や訪問看護ステーション、調剤薬局な  
どが連携してあなたを支援します。

お気軽にご相談  
ください

発行 飛騨市民病院 緩和ケアチーム  
問い合わせ先: TEL. 0578-82-1150(代)